

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2015年3月20日から2025年3月14日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託または不動産投資法人が発行する優先証券に実質的に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）およびマネー・リクイディティ・マザーファンドを主要投資対象とします。
	NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	NB・OAM優先リート・マザーファンドへの投資を通じて、米国の金融商品取引所等（これに準じるものを含みます。）に上場している不動産投資信託および不動産投資法人が発行する優先リートを主要投資対象とします。また、普通リートにも投資することがあります。
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売益益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた配当等収益には、マネー・リクイディティ・マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

米国優先リートオープン （毎月決算型）（為替ヘッジなし）

第73期（決算日 2021年4月15日） 第76期（決算日 2021年7月15日）
第74期（決算日 2021年5月17日） 第77期（決算日 2021年8月16日）
第75期（決算日 2021年6月15日） 第78期（決算日 2021年9月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「米国優先リートオープン（毎月決算型）（為替ヘッジなし）」は、2021年9月15日に第78期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第73期～第78期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ICE BofA REIT Preferred Securities Index (円換算後)		債券組入比率	投資信託証券比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
49期(2019年4月15日)	円 8,560	円 30	% 0.8	ポイント 51,573.660	% 1.1	% 0.8	% 98.0	百万円 1,664
50期(2019年5月15日)	8,302	30	△ 2.7	50,515.637	△ 2.1	0.8	97.6	1,600
51期(2019年6月17日)	8,284	30	0.1	51,157.345	1.3	0.9	97.0	1,566
52期(2019年7月16日)	8,236	30	△ 0.2	51,402.142	0.5	0.6	95.1	1,634
53期(2019年8月15日)	8,124	30	△ 1.0	51,213.984	△ 0.4	0.8	94.4	1,649
54期(2019年9月17日)	8,294	30	2.5	52,059.564	1.7	0.8	97.4	1,734
55期(2019年10月15日)	8,416	30	1.8	53,458.324	2.7	0.8	95.3	1,751
56期(2019年11月15日)	8,324	30	△ 0.7	52,625.847	△ 1.6	0.5	96.7	1,901
57期(2019年12月16日)	8,292	30	△ 0.0	53,367.260	1.4	0.6	97.0	2,045
58期(2020年1月15日)	8,470	30	2.5	55,154.109	3.3	0.4	97.3	2,178
59期(2020年2月17日)	8,483	30	0.5	55,338.651	0.3	0.6	97.7	2,093
60期(2020年3月16日)	6,690	30	△20.8	49,493.450	△10.6	0.7	97.3	1,736
61期(2020年4月15日)	6,576	30	△ 1.3	50,950.693	2.9	0.6	97.8	1,717
62期(2020年5月15日)	6,370	30	△ 2.7	51,672.756	1.4	0.6	97.1	1,675
63期(2020年6月15日)	7,009	30	10.5	52,488.511	1.6	0.7	97.4	1,945
64期(2020年7月15日)	6,789	30	△ 2.7	52,994.397	1.0	0.7	97.7	1,933
65期(2020年8月17日)	7,164	30	6.0	54,608.367	3.0	0.6	97.8	2,041
66期(2020年9月15日)	7,156	30	0.3	54,668.532	0.1	0.7	97.8	2,037
67期(2020年10月15日)	7,164	30	0.5	55,150.661	0.9	0.7	98.4	2,029
68期(2020年11月16日)	7,199	30	0.9	54,385.094	△ 1.4	0.4	98.0	2,025
69期(2020年12月15日)	7,300	30	1.8	54,974.319	1.1	0.6	97.7	2,076
70期(2021年1月15日)	7,255	30	△ 0.2	53,742.080	△ 2.2	0.6	97.6	2,055
71期(2021年2月15日)	7,385	30	2.2	54,557.175	1.5	0.6	98.1	2,076
72期(2021年3月15日)	7,671	30	4.3	56,715.017	4.0	0.6	99.1	2,116
73期(2021年4月15日)	7,811	30	2.2	58,384.800	2.9	0.6	98.1	2,126
74期(2021年5月17日)	7,785	30	0.1	57,921.268	△ 0.8	0.7	98.1	2,061
75期(2021年6月15日)	7,923	30	2.2	59,136.557	2.1	0.6	98.7	2,071
76期(2021年7月15日)	7,876	30	△ 0.2	59,335.377	0.3	0.7	98.4	1,892
77期(2021年8月16日)	7,835	30	△ 0.1	59,216.985	△ 0.2	0.7	98.3	1,856
78期(2021年9月15日)	7,790	30	△ 0.2	59,392.909	0.3	0.8	98.4	1,735

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。

(注) ICE BofA REIT Preferred Securities Index（円換算後）は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。ICE BofA REIT Preferred Securities Index（円換算後）は、Bloombergのデータを基に当社が独自に算出しております。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		ICE BofA REIT Preferred Securities Index	Preferred Securities Index (円換算後)	債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第73期	(期 首) 2021年3月15日	円 7,671	% —	ポイント 56,715.017	% —	% 0.6	% 99.1
	3月末	7,857	2.4	58,229.474	2.7	0.6	98.2
	(期 末) 2021年4月15日	7,841	2.2	58,384.800	2.9	0.6	98.1
第74期	(期 首) 2021年4月15日	7,811	—	58,384.800	—	0.6	98.1
	4月末	7,843	0.4	58,242.148	△0.2	0.6	98.0
	(期 末) 2021年5月17日	7,815	0.1	57,921.268	△0.8	0.7	98.1
第75期	(期 首) 2021年5月17日	7,785	—	57,921.268	—	0.7	98.1
	5月末	7,870	1.1	58,379.917	0.8	0.6	98.3
	(期 末) 2021年6月15日	7,953	2.2	59,136.557	2.1	0.6	98.7
第76期	(期 首) 2021年6月15日	7,923	—	59,136.557	—	0.6	98.7
	6月末	7,944	0.3	59,499.007	0.6	0.7	98.4
	(期 末) 2021年7月15日	7,906	△0.2	59,335.377	0.3	0.7	98.4
第77期	(期 首) 2021年7月15日	7,876	—	59,335.377	—	0.7	98.4
	7月末	7,843	△0.4	59,037.008	△0.5	0.7	98.2
	(期 末) 2021年8月16日	7,865	△0.1	59,216.985	△0.2	0.7	98.3
第78期	(期 首) 2021年8月16日	7,835	—	59,216.985	—	0.7	98.3
	8月末	7,894	0.8	59,421.172	0.3	0.8	98.3
	(期 末) 2021年9月15日	7,820	△0.2	59,392.909	0.3	0.8	98.4

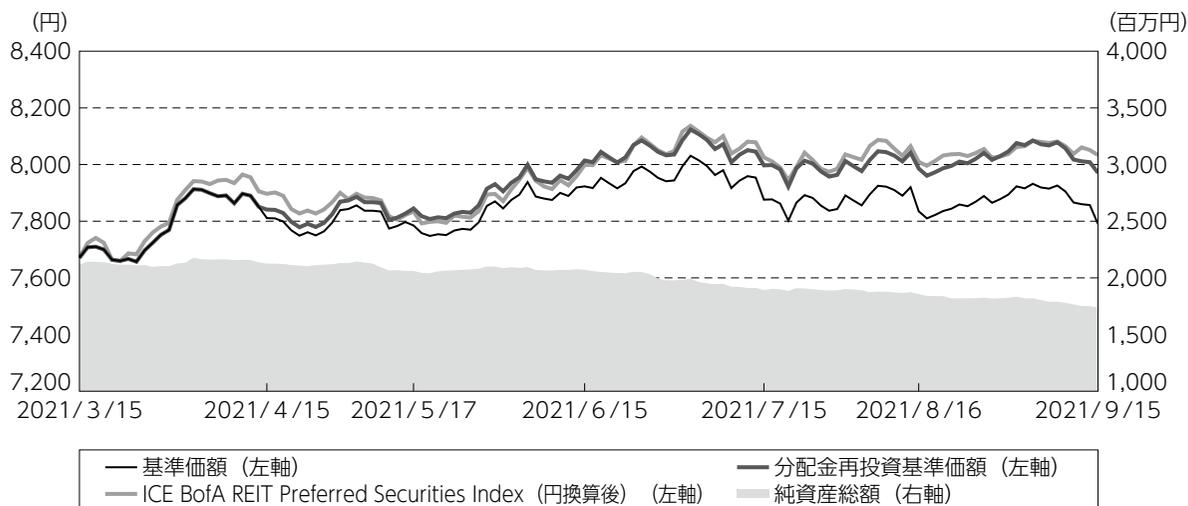
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

ICE BofA REIT Preferred Securities Indexは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社（「ICE Data」）及び／又はその第三者サブライヤーの財産であり、岡三アセットマネジメント株式会社による使用のためにライセンスされています。ICE Data及びその第三者サブライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2021年3月16日～2021年9月15日）



第73期首：7,671円
 第78期末：7,790円（既払分配金（税引前）：180円）
 騰落率：3.9%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、ICE BofA REIT Preferred Securities Index（円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2021年3月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・米国優先リートの安定的なインカムゲインがプラスに寄与しました。
- ・その他住宅施設セクターのUMHプロパティーズ（シリーズD）やショッピング・センターセクターのソール・センターズ（シリーズE）などが上昇したことがプラスに寄与しました。
- ・為替市場において、対米ドルで円安となったことから、為替要因はプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・データ・センターセクターのQTSリアルティ・トラスト（シリーズA）や産業施設セクターのPSビジネス・パークス（シリーズW）などが下落したことがマイナスに影響しました。

投資環境

（2021年3月16日～2021年9月15日）

米国優先リート市場は、長期金利が低下したことを受けて、優先リートの相対的な利回りの高さに着目したと見られる買いが優勢となり、上昇しました。2021年4月下旬に入ると、物価上昇懸念等を背景に長期金利が上昇したことなどを受けて、上げ幅を縮小しました。5月中旬以降は、新型コロナウイルスの変異株（デルタ株）の感染拡大を受けて、下落する場面もありましたが、足元の物価上昇は一時的との見方が強まったことに加え、弱い経済指標の発表などを受けて、長期金利が低下基調となったことから、8月上旬にかけて上値を試す展開となりました。その後は、7月の雇用統計の改善や米連邦準備制度理事会（FRB）関係者による量的金融緩和の縮小（テーパリング）に前向きな発言などを受けて、早期のテーパリング観測が強まり、反落しました。8月中旬以降は、デルタ株の感染拡大が続き、景気の先行き不透明感が強まった一方、長期金利が低位で推移する中、相対的に高い利回りに対する需要が継続したことなどから、もみ合う展開となりました。

日本国内の短期金融市場は、日銀によるマイナス金利政策の継続を背景に、短期金利がマイナス圏での推移となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2021年3月16日～2021年9月15日）

<米国優先リートオープン（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」を概ね97%以上で組入れ、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」とあわせ、高位の組入れを維持しました。

○NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

NB・OAM優先リート・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している不動産投資信託または不動産投資法人が発行する優先証券に投資し、安定的な収益と投資元本の保全を目指して運用を行いました。また、米国優先リートの組入れを高位で維持する一方、ポートフォリオの流動性と分散効果を考慮し、普通リートを一部組み入れました。

実質組入外貨建資産については、運用の基本方針に則り、為替ヘッジを行いませんでした。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

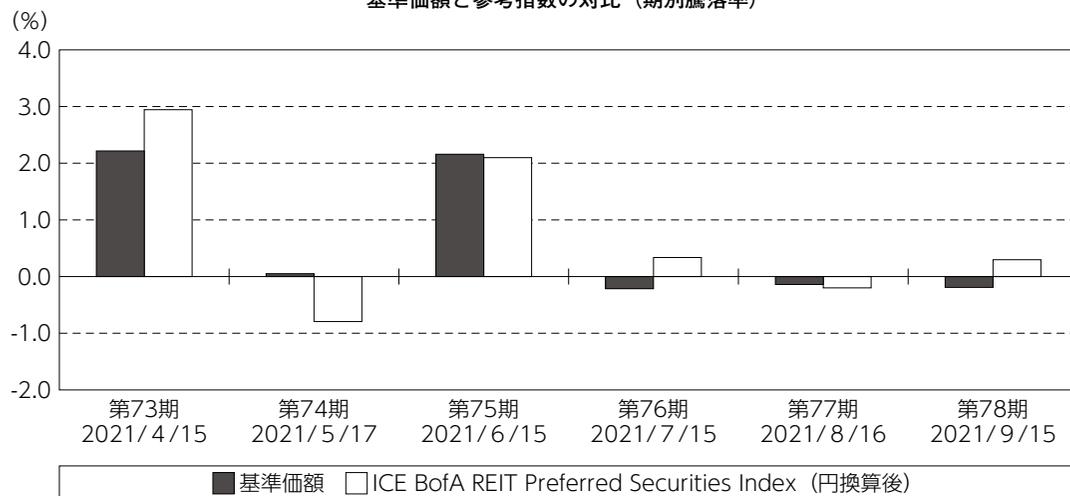
わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行い、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2021年3月16日～2021年9月15日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているICE BofA REIT Preferred Securities Index（円換算後）の騰落率を0.8%下回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、ICE BofA REIT Preferred Securities Index（円換算後）です。

分配金

（2021年3月16日～2021年9月15日）

当ファンドは、毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益の範囲として分配を行います。

分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当作成期間につきましては、主に配当等収益と売買益等を原資とし、第73期から第78期において1万口当たり30円（税引前）、合計180円の分配を行いました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	2021年3月16日～ 2021年4月15日	2021年4月16日～ 2021年5月17日	2021年5月18日～ 2021年6月15日	2021年6月16日～ 2021年7月15日	2021年7月16日～ 2021年8月16日	2021年8月17日～ 2021年9月15日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.383%	0.384%	0.377%	0.379%	0.381%	0.384%
当期の収益	30	27	30	27	27	28
当期の収益以外	—	2	—	2	2	1
翌期繰越分配対象額	559	558	563	562	560	560

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

○NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

米国優先リート市場につきましては、底堅い展開が予想されます。新型コロナウイルスの感染拡大や金融緩和政策の早期縮小への警戒感は引き続き変動性を高める要因になると想定されます。一方、米国では、ワクチンの正式承認や接種義務化の動きを背景に一段のワクチン普及が見込まれ、経済活動の正常化によるリートの事業環境の改善が続くと考えられます。金融政策面では、FRBは慎重なペースで金融緩和政策の縮小を進めると見られます。また、金融政策のスタンスを変更するにあたっては、混乱を避けるため、金融市場に対し丁寧に説明しながら慎重に行うと見込まれることに加え、マイナス金利政策を継続している日本などの海外投資家を中心に米国債に対する旺盛な投資需要が期待できることから、中長期的に長期金利の上昇は緩やかなペースになると予想されます。こうした中、利回り面での投資魅力を背景に優先リート市場への資金流入が期待されます。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

国内短期金融市場は、日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれることから、主要な投資対象であるわが国の公社債および短期金融商品の利回りがマイナス圏での推移となり、今後も厳しい運用環境が続くと予想されます。

（運用方針）

<米国優先リートオープン（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

NB・OAM優先リート・マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の取引所に上場している不動産投資信託または不動産投資法人が発行する優先証券に投資し、安定的な収益と投資元本の保全を目指して運用を行っていく方針です。投資にあたっては、トップダウン分析、セクター・地域分析、ボトムアップ分析をもとに銘柄の選定を行い、個別銘柄の分析においては、経営陣の質や保有資産の価値、財務諸表の健全性、収益力などを基に銘柄の魅力度を総合的に判断して運用を行っていく方針です。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行わない方針です。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2021年3月16日～2021年9月15日）

項 目	第73期～第78期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	45 (17) (26) (1)	0.571 (0.222) (0.333) (0.017)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	－ (－)	－ (－)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	－ (－)	－ (－)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均 受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	46	0.578	
作成期間中の平均基準価額は、7,875円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

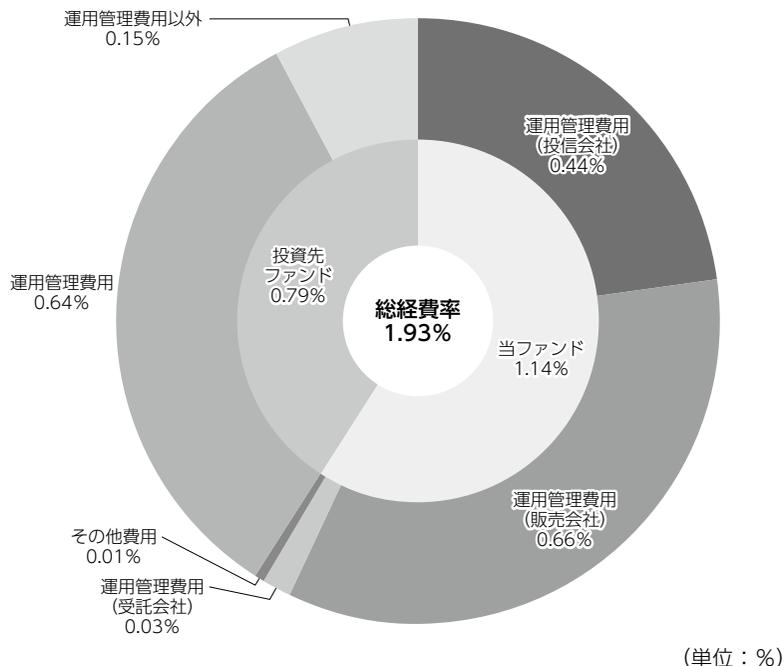
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



総経費率 (①+②+③)	1.93
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2021年3月16日～2021年9月15日）

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

投資信託証券

銘柄		第 73 期 ～ 第 78 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	N B ・ O A M 優 先 リートファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口 76,079,353	千円 66,000	口 565,693,072	千円 494,300
合 計		76,079,353	66,000	565,693,072	494,300

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2021年3月16日～2021年9月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2021年9月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 72 期 末	第 78 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	N B ・ O A M 優 先 リートファンド （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口 2,462,226,962	口 1,972,613,243	千円 1,708,283	% 98.4
合 計		2,462,226,962	1,972,613,243	1,708,283	98.4

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘柄		第 72 期 末	第 78 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	千口 13,944	千口 13,944	千円 13,948

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2021年9月15日現在）

項 目	第 78 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 1,708,283	% 96.9
マ ネ ー ・ リ ク イ デ ィ テ ィ ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	13,948	0.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	40,498	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,762,729	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末
	2021年4月15日現在	2021年5月17日現在	2021年6月15日現在	2021年7月15日現在	2021年8月16日現在	2021年9月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,152,075,891	2,097,166,869	2,100,997,707	1,926,373,295	1,873,446,844	1,762,729,788
コール・ローン等	36,320,601	51,295,446	41,194,669	35,091,049	34,800,691	26,497,721
投資信託受益証券（評価額）	2,086,802,108	2,021,919,635	2,045,851,250	1,862,831,853	1,824,695,760	1,708,283,068
マネー・リクイディティ・マザーファンド（評価額）	13,953,182	13,951,788	13,951,788	13,950,393	13,950,393	13,948,999
未収入金	15,000,000	10,000,000	—	14,500,000	—	14,000,000
(B) 負債	25,838,140	36,095,780	29,167,294	33,941,700	16,608,629	26,751,333
未払収益分配金	8,166,186	7,942,112	7,844,719	7,208,570	7,109,626	6,685,162
未払解約金	15,592,024	26,028,879	19,431,815	24,853,889	7,598,655	18,361,024
未払信託報酬	2,055,858	2,100,208	1,868,851	1,857,453	1,878,380	1,685,438
未払利息	11	16	34	37	35	21
その他未払費用	24,061	24,565	21,875	21,751	21,933	19,688
(C) 純資産総額（A－B）	2,126,237,751	2,061,071,089	2,071,830,413	1,892,431,595	1,856,838,215	1,735,978,455
元本	2,722,062,041	2,647,370,684	2,614,906,584	2,402,856,801	2,369,875,586	2,228,387,478
次期繰越損益金	△ 595,824,290	△ 586,299,595	△ 543,076,171	△ 510,425,206	△ 513,037,371	△ 492,409,023
(D) 受益権総口数	2,722,062,041口	2,647,370,684口	2,614,906,584口	2,402,856,801口	2,369,875,586口	2,228,387,478口
1万口当たり基準価額（C/D）	7,811円	7,785円	7,923円	7,876円	7,835円	7,790円

（注）純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第73期595,824,290円、第74期586,299,595円、第75期543,076,171円、第76期510,425,206円、第77期513,037,371円、第78期492,409,023円です。

（注）計算期間末における1口当たりの純資産額は、第73期0.7811円、第74期0.7785円、第75期0.7923円、第76期0.7876円、第77期0.7835円、第78期0.7790円です。

（注）当ファンドの第73期首元本額は2,758,325,001円、第73～78期中追加設定元本額は324,348,053円、第73～78期中一部解約元本額は854,285,576円です。

○損益の状況

項 目	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
	2021年3月16日～ 2021年4月15日	2021年4月16日～ 2021年5月17日	2021年5月18日～ 2021年6月15日	2021年6月16日～ 2021年7月15日	2021年7月16日～ 2021年8月16日	2021年8月17日～ 2021年9月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	9,613,180	9,395,573	9,226,219	8,520,755	8,369,207	7,983,698
受取配当金	9,613,638	9,396,069	9,226,919	8,521,513	8,370,075	7,984,207
受取利息	1	—	9	—	4	26
支払利息	△ 459	△ 496	△ 709	△ 758	△ 872	△ 535
(B) 有価証券売買損益	37,224,689	△ 6,371,856	36,303,512	△ 11,279,829	△ 9,062,820	△ 9,946,132
売買益	38,255,758	266,460	37,026,245	888,242	160,925	511,942
売買損	△ 1,031,069	△ 6,638,316	△ 722,733	△ 12,168,071	△ 9,223,745	△ 10,458,074
(C) 信託報酬等	△ 2,080,004	△ 2,124,857	△ 1,890,867	△ 1,879,279	△ 1,900,413	△ 1,705,174
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	44,757,865	898,860	43,638,864	△ 4,638,353	△ 2,594,026	△ 3,667,608
(E) 前期繰越損益金	△237,790,290	△190,725,136	△187,786,867	△138,505,661	△145,838,792	△144,682,233
(F) 追加信託差損益金	△394,625,679	△388,531,207	△391,083,449	△360,072,622	△357,494,927	△337,374,020
(配当等相当額)	(111,778,109)	(109,722,900)	(109,846,149)	(101,153,143)	(100,309,923)	(94,593,053)
(売買損益相当額)	(△506,403,788)	(△498,254,107)	(△500,929,598)	(△461,225,765)	(△457,804,850)	(△431,967,073)
(G) 計 (D + E + F)	△587,658,104	△578,357,483	△535,231,452	△503,216,636	△505,927,745	△485,723,861
(H) 収益分配金	△ 8,166,186	△ 7,942,112	△ 7,844,719	△ 7,208,570	△ 7,109,626	△ 6,685,162
次期繰越損益金 (G + H)	△595,824,290	△586,299,595	△543,076,171	△510,425,206	△513,037,371	△492,409,023
追加信託差損益金	△394,625,679	△388,531,207	△391,083,449	△360,072,622	△357,494,927	△337,374,020
(配当等相当額)	(111,778,253)	(109,723,028)	(109,846,342)	(101,153,162)	(100,309,960)	(94,593,076)
(売買損益相当額)	(△506,403,932)	(△498,254,235)	(△500,929,791)	(△461,225,784)	(△457,804,887)	(△431,967,096)
分配準備積立金	40,568,903	38,117,085	37,463,443	34,053,537	32,584,345	30,248,389
繰越損益金	△241,767,514	△235,885,473	△189,456,165	△184,406,121	△188,126,789	△185,283,392

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
(a) 配当等収益(費用控除後)	9,197,737円	7,282,231円	8,853,514円	6,650,510円	6,476,420円	6,285,203円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	111,778,253円	109,723,028円	109,846,342円	101,153,162円	100,309,960円	94,593,076円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	39,537,352円	38,776,966円	36,454,648円	34,611,597円	33,217,551円	30,648,348円
分配対象収益(a + b + c + d)	160,513,342円	155,782,225円	155,154,504円	142,415,269円	140,003,931円	131,526,627円
分配対象収益(1万口当たり)	589円	588円	593円	592円	590円	590円
分配金額	8,166,186円	7,942,112円	7,844,719円	7,208,570円	7,109,626円	6,685,162円
分配金額(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
1 万口当たり分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2021年9月15日現在）

<マネー・リクイディティ・マザーファンド>

下記は、マネー・リクイディティ・マザーファンド全体（143,036千円）の内容です。

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	第 78 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	140,000 (140,000)	140,309 (140,309)	98.1 (98.1)	— (—)	— (—)	— (—)	98.1 (98.1)
合 計	140,000 (140,000)	140,309 (140,309)	98.1 (98.1)	— (—)	— (—)	— (—)	98.1 (98.1)

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	第 78 期			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)	%	千円	千円	
第11回政府保証原子力損害賠償支援機構債	0.001	50,000	50,022	2022/5/20
第149回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	50,000	50,110	2021/11/30
第157回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.9	40,000	40,176	2022/2/28
合 計		140,000	140,309	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

〈参考情報〉

NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

運用会社	ニューバーガー・バーマン株式会社
主な投資対象	NB・OAM優先リート・マザーファンド（以下、「マザーファンド」）の受益証券を主要投資対象とします。
運用方針	この投資信託は、マザーファンドへの投資を通じて、実質的に主に米国優先リートから構成されるポートフォリオを構築し、安定したインカムゲインの確保による信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
為替ヘッジ	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要な投資制限	①マザーファンドの受益証券の投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産の実質投資割合には制限を設けません。 ③外貨建資産への直接投資は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。 ⑤デリバティブの直接利用は行いません。

NB・OAM優先リートファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

〇損益の状況

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2021年3月9日～ 2021年4月8日	2021年4月9日～ 2021年5月10日	2021年5月11日～ 2021年6月8日	2021年6月9日～ 2021年7月8日	2021年7月9日～ 2021年8月10日	2021年8月11日～ 2021年9月8日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	92,208,940	△ 3,352,527	22,245,694	34,356,803	△ 3,524,697	10,338,235
売買益	93,589,945	187,547	22,790,600	36,541,141	273,674	10,720,533
売買損	△ 1,381,005	△ 3,540,074	△ 544,906	△ 2,184,338	△ 3,798,371	△ 382,298
(B) 信託報酬等	△ 1,359,776	△ 1,403,675	△ 1,263,756	△ 1,286,281	△ 1,330,517	△ 1,154,089
(C) 当期損益金(A+B)	90,849,164	△ 4,756,202	20,981,938	33,070,522	△ 4,855,214	9,184,146
(D) 前期繰越損益金	△244,048,314	△160,979,194	△167,979,284	△145,197,340	△117,415,933	△125,539,382
(E) 追加信託差損益金	△143,458,566	△143,549,819	△140,469,421	△130,500,226	△126,887,172	△121,910,101
(配当等相当額)	(32,995,566)	(33,081,835)	(32,073,483)	(29,833,122)	(29,007,157)	(27,869,369)
(売買損益相当額)	(△176,454,132)	(△176,631,654)	(△172,542,904)	(△160,333,348)	(△155,894,329)	(△149,779,470)
(F) 計(C+D+E)	△296,657,716	△309,285,215	△287,466,767	△242,627,044	△249,158,319	△238,265,337
(G) 収益分配金	△ 9,666,080	△ 9,608,918	△ 9,291,932	△ 8,632,479	△ 8,393,474	△ 8,064,242
次期繰越損益金(F+G)	△306,323,796	△318,894,133	△296,758,699	△251,259,523	△257,551,793	△246,329,579
追加信託差損益金	△143,458,566	△143,549,819	△140,469,421	△130,500,226	△126,887,172	△122,077,434
(配当等相当額)	(33,176,108)	(33,086,907)	(32,112,140)	(29,833,122)	(29,007,157)	(27,702,036)
(売買損益相当額)	(△176,634,674)	(△176,636,726)	(△172,581,561)	(△160,333,348)	(△155,894,329)	(△149,779,470)
分配準備積立金	17,981,225	8,661,174	3,334,276	11,772,437	3,989,562	4,245
繰越損益金	△180,846,455	△184,005,488	△159,623,554	△132,531,734	△134,654,183	△124,256,390

〇組入資産の明細

(2021年9月8日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第 51 期 末	第 57 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
NB・OAM優先リート・マザーファンド		千口 1,953,182	千口 1,539,466	千円 1,779,315

<参考情報>

NB・OAM優先リート・マザーファンド

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

運用会社	ニューバーガー・バーマン株式会社
主な投資対象	米国の金融商品取引所等（これに準じるものを含みます。）に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託及び不動産投資法人が発行する優先リートを主要投資対象とします。また、普通リートにも投資することがあります。
運用方針	この投資信託は、主に米国優先リートから構成されるポートフォリオを構築し、安定したインカムゲインの確保による信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資態度	外貨建資産の運用の指図に係る権限をニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズ・エルエルシーに委託します。 ①主として米国の金融商品取引所に上場している優先リートへの投資を通じ、安定したインカムリターン確保による中期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。また、普通リートにも投資することがあります。 ②優先リートおよび普通リートへの投資割合は、原則として高位を維持します。 ③組入外貨建資産に対する為替ヘッジは、原則として行いません。 ④資金動向、市況動向の急激な変化が生じたとき等並びに投資信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。
主な投資制限	外貨建資産の投資割合には制限を設けません。

NB・OAM優先リート・マザーファンド

○損益の状況（2019年12月10日～2020年12月8日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	161,388,541
受取配当金	160,920,958
受取利息	467,583
(B) 有価証券売買損益	△312,655,146
売買益	89,695,651
売買損	△402,350,797
(C) 信託報酬等	△ 510,379
(D) 当期損益金(A+B+C)	△151,776,984
(E) 前期繰越損益金	220,792,679
(F) 追加信託差損益金	△ 21,333,428
(G) 解約差損益金	△ 2,485,609
(H) 計(D+E+F+G)	45,196,658
次期繰越損益金(H)	45,196,658

○組入資産の明細

(2020年12月8日現在)

外国投資信託証券

銘柄	当期				比率
	口数	評価額		金額	
		外貨	建金		
(アメリカ)	口	千ドル	千円		%
American Homes 4 Rent D	34,100	883	91,966		2.9
American Homes 4 Rent	9,000	232	24,216		0.8
AMERICAN HOMES 4 RENT AMH 5 7/8 PER	16,300	427	44,486		1.4
AMERICAN HOMES 4 RENT AMH 5 7/8 PER	29,413	771	80,275		2.6
ARMADA HOFFLER PROPERTIE	10,600	267	27,793		0.9
Ashford Hospitality Trust Inc G	14,430	155	16,169		0.5
BROOKFIELD PROPERTY REIT I-A	7,583	119	12,439		0.4
BROOKFIELD PPTY REIT INC	38,479	896	93,282		3.0
Cedar Realty Trust Inc 7 1/4 % Cum Red P	5,021	113	11,828		0.4
CEDAR REALTY TRUST INC	9,456	193	20,177		0.6
COLONY CAPITAL, INC	28,534	676	70,450		2.2
CoreSite Realty Corporation	1,130	139	14,513		0.5
DIAMONDROCK HOSPITALITY	11,000	287	29,930		1.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	20,400	562	58,543		1.9
DIGITAL REALTY TRUST INC	9,000	254	26,539		0.8
DIGITAL REALTY TR C 6.625(PREF)	20,790	541	56,329		1.8
Hersha Hospitality Trust 6 7/8 % Cum Red	13,886	275	28,633		0.9
Hersha Hospitality Trust	13,500	262	27,289		0.9
IRON MOUNTAIN INCORPORATED REIT NEW	4,285	126	13,157		0.4
Kimco Realty Corporation	13,987	211	21,984		0.7
KIMCO REALTY CORP	47,485	1,263	131,525		4.2
MONMOUTH REIT MNR 6 1/8	18,000	449	46,784		1.5
National Retail Properties, Inc.	3,506	137	14,356		0.5
National Retail Properties Inc 5.2	38,149	988	102,847		3.3
Omega Healthcare Investors, Inc.	3,865	146	15,247		0.5
PS BUSINESS PARKS INC	38,000	1,033	107,547		3.4
PS BUSINESS PARKS INC PSB 5.2 PERP	8,600	229	23,928		0.8
PS BUSINESS PARKS INC	8,800	235	24,530		0.8
PS BUSINESS PARKS INC PSB 5.2	30,332	788	82,057		2.6
Pebblebrook Hotel Trust 6 1/2 % Cum Red	12,481	288	30,062		1.0
PEBBLEBROOK HOTEL TR (PFD) 6.375	30,589	702	73,104		2.3
PEBBLEBROOK HOTEL TR (PFD) 6.3	5,200	119	12,432		0.4
PUBLIC STORAGE	2,400	60	6,340		0.2
PUBLIC STORAGE	2,900	77	8,032		0.3
PUBLIC STORAGE	13,221	359	37,404		1.2
PUBLIC STORAGE	26,600	755	78,606		2.5
PUBLIC STORAGE	10,100	284	29,604		0.9
PUBLIC STORAGE	11,100	320	33,321		1.1
PUBLIC STORAGE PSA 5.05 12/31/49	31,788	857	89,271		2.8

NB・OAM優先リート・マザーファンド

銘 柄	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	口	千ドル	千円	%
QTS REALTY TRUST INC	19,800	539	56,161	1.8
Rexford Industrial Realt	26,781	689	71,795	2.3
REXFORD INDUSTRIAL REALT REXR 5 7/8	4,000	105	10,962	0.3
REXFORD INDUSTRIAL REALT	14,900	398	41,487	1.3
SL Green Realty Corporation 6 1/2 % Cum	16,800	436	45,431	1.4
SAUL CENTERS INC	4,400	109	11,445	0.4
SAUL CENTERS INC	17,100	423	44,097	1.4
Simon Property Group, Inc.	2,342	209	21,784	0.7
SITE CENTERS CORP(PFD) SERIES K	12,004	293	30,500	1.0
SITE CENTERS CORP(PFD) SERIES A	27,665	678	70,580	2.2
SPIRIT REALTY CAPITAL IN	18,450	491	51,161	1.6
STAG Industrial, Inc.	4,554	134	13,983	0.4
Stag Industrial Inc 6 7/8 % Cum Red Pfd	23,736	612	63,743	2.0
SUMMIT HOTEL PROPERTIES INC 6.45% S	12,000	283	29,503	0.9
SUMMIT HOTEL PROPERTIES	26,600	602	62,713	2.0
Sunstone Hotel Investors Inc % Cum Red P	34,146	848	88,323	2.8
Sunstone Hotel Investors Inc	14,000	339	35,338	1.1
Taubman Centers Inc 6 1/4 % Cum Red Pfd	21,500	544	56,686	1.8
UMH Properties Inc 6.75	30,849	788	82,075	2.6
UMH Properties Inc 6.375	17,300	428	44,586	1.4
URSTADT BIDDLE PROPERTIE	12,600	311	32,460	1.0
Ventas, Inc.	3,394	166	17,342	0.6
VEREIT INC COM	26,870	204	21,256	0.7
VEREIT Inc	20,592	524	54,592	1.7
VORNADO REALTY TRUST	13,100	331	34,471	1.1
Vornado Realty Trust L	42,641	1,075	111,983	3.6
VORNADO REALTY TRUST 5.70% SER K CU	16,000	405	42,185	1.3
Washington Prime Group Inc	35,876	485	50,525	1.6
合 計	口 数 銘 柄	金 額 数<比 率>	1,174,010 28,957	3,014,195 <96.0%>
			67	-

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マネー・リクイディティ・マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

マネー・リクイディティ・マザーファンド

第11期 運用状況のご報告

決算日：2021年7月19日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率				
	円		%	%	%	百万円
7期(2017年7月18日)	10,031	△0.0		89.5	—	167
8期(2018年7月17日)	10,025	△0.1		64.8	—	155
9期(2019年7月17日)	10,018	△0.1		68.7	—	146
10期(2020年7月17日)	10,010	△0.1		94.6	—	142
11期(2021年7月19日)	10,004	△0.1		98.5	—	142

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

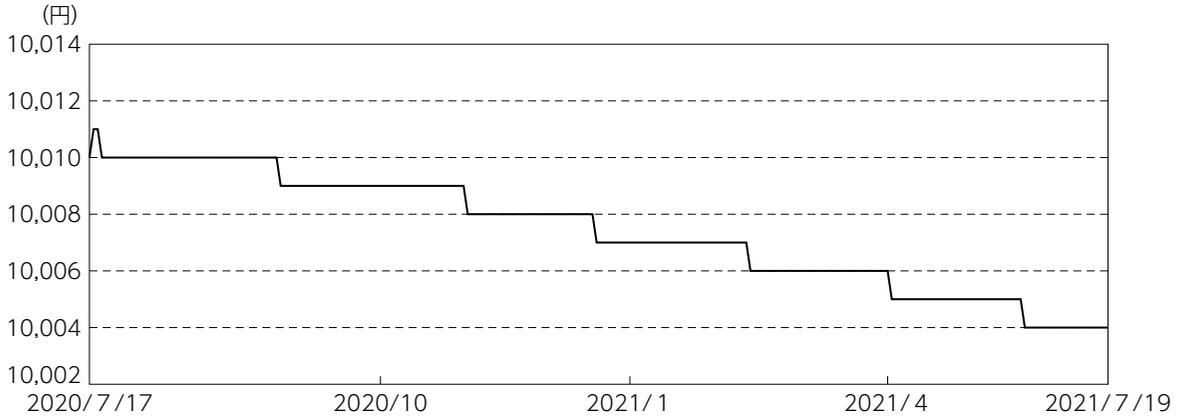
年月日	基準	価額		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率			
(期首)	円		%	%	%
2020年7月17日	10,010	—		94.6	—
7月末	10,010	0.0		94.6	—
8月末	10,010	0.0		94.5	—
9月末	10,009	△0.0		99.4	—
10月末	10,009	△0.0		61.4	—
11月末	10,009	△0.0		59.2	—
12月末	10,008	△0.0		91.8	—
2021年1月末	10,007	△0.0		89.6	—
2月末	10,007	△0.0		89.5	—
3月末	10,006	△0.0		89.4	—
4月末	10,006	△0.0		96.6	—
5月末	10,005	△0.0		96.5	—
6月末	10,004	△0.1		98.5	—
(期末)					
2021年7月19日	10,004	△0.1		98.5	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2020年7月18日～2021年7月19日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・特にありません。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策の影響により、保有債券の利回りがマイナス圏で推移したことが、マイナス要因となりました。

投資環境

(2020年7月18日～2021年7月19日)

短期金融市場では、日銀がマイナス金利政策を継続していることへの影響から、1年国債利回りが概ね-0.10%をやや下回る水準で推移する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2020年7月18日～2021年7月19日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2020年7月18日～2021年7月19日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀によるマイナス金利政策の継続が見込まれることから、主要な投資対象であるわが国の公社債および短期金融商品の利回りがマイナス圏での推移となり、今後も厳しい運用環境が続くと予想されます。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

〇1万口当たりの費用明細

(2020年7月18日～2021年7月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、10,007円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2020年7月18日～2021年7月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	特殊債券	千円 147,949	千円 — (141,000)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年7月18日～2021年7月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年7月19日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当			期		末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	千円 140,000 (140,000)	千円 140,460 (140,460)	% 98.5 (98.5)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 98.5 (98.5)
合 計	140,000 (140,000)	140,460 (140,460)	98.5 (98.5)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	98.5 (98.5)

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘	柄	当			期		末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日		
特殊債券（除く金融債）		%	千円	千円			
第11回政府保証原子力損害賠償支援機構債		0.001	50,000	50,028	2022/5/20		
第149回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券		1.0	50,000	50,194	2021/11/30		
第157回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券		0.9	40,000	40,237	2022/2/28		
合 計			140,000	140,460			

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年7月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 140,460	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,135	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	142,595	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年7月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	142,595,633
コール・ローン等	1,711,316
公社債(評価額)	140,460,352
未収利息	318,415
前払費用	105,550
(B) 負債	18
未払利息	1
その他未払費用	17
(C) 純資産総額(A-B)	142,595,615
元本	142,536,794
次期繰越損益金	58,821
(D) 受益権総口数	142,536,794口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,004円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0004円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は142,536,794円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) ユーロコース	94,638,188円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) 円コース	26,700,315円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	13,944,816円
アジア ハイ・イールド債券オープン (為替ヘッジなし)	2,483,390円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) ユーロコース	2,369,068円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	1,295,140円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) 円コース	603,537円
アジア ハイ・イールド債券オープン (為替ヘッジあり)	502,340円

○損益の状況 (2020年7月18日~2021年7月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,398,176
受取利息	1,401,097
支払利息	△ 2,921
(B) 有価証券売買損益	△1,487,951
売買損	△1,487,951
(C) その他費用等	△ 826
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 90,601
(E) 前期繰越損益金	149,422
(F) 計(D+E)	58,821
次期繰越損益金(F)	58,821

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

＜お知らせ＞

該当事項はございません。